

授業科目 NO. 411 老年看護学方法論Ⅱ (看護援助論)

Gerontological Nursing II (Nursing Care)

授業の形態：講義

単位数(時間数)：1単位(15時間)

開講年次・学期：3年次・前期

必修・選択の別：必修

キーワード：加齢現象と健康障害の特徴、生活史、エンドオブライフケア、看護過程、療養病床、介護保険施設、多職種連携

1 金沢医科大学看護学部の到達目標(全科目共通です)

- ① 豊かな人間性と倫理観
- ② 看護学の知識と技術、及び実践力
- ③ 地域志向を視野に入れた専門性の獲得
- ④ 生涯学習能力
- ⑤ 国際的視野の獲得

2 学習目標

1) 一般目標(GIO)

老年看護学に関する既修の知識を統合し、高齢者の特徴を全人的に理解し、高齢者のニーズを満たす看護過程の展開を理解する。また、高齢者が生活する場(介護保険施設、療養病床)の種類・特徴とそこで働く多職種の役割を理解する。

2) 行動目標(SBO)※カッコ内の数字は上記の金沢医科大学看護学部の到達目標との関連を示す。

- (1) 高齢者の特徴をふまえた看護過程の特徴を述べることができる。(②)
- (2) 既修の知識を活用し、高齢者の看護に必要な情報を述べることができる。(①②)
- (3) 高齢者の情報を既修の知識と統合・アセスメントし、看護問題を抽出できる。(①②)
- (4) 高齢者の全体像をふまえて必要な看護の方向性が述べられる。(①②)
- (5) 高齢者が生活する場(介護保険施設)の種類・特徴が述べられる。(②③)
- (6) 高齢者が生活する場(介護保険施設)で働く多職種の役割が述べられる。(②③)

3 学習内容

授業の内容については、授業計画に示す。

4 評価

評価項目	評価割合
定期試験成績	50%
実習成績	%
レポート（アセスメント、関連図）	50%
授業態度	%
小テスト	%
その他	%
合計	100%

（特記事項）

5 教育担当者

科目責任者：橋本 智江

教 授 平松 知子（老年看護学）

准 教 授 橋本 智江（老年看護学）

嘱託講師 直井 千津子（老年看護学）

助 教 岩本 陽子（老年看護学）

6 教育担当者の実務経験

教育担当者は全員看護師としての実務経験を有している。

7 教科書

系統看護学講座 専門分野Ⅱ 老年看護学（医学書院）

系統看護学講座 専門分野Ⅱ 老年看護 病態・疾患論（医学書院）

8 推薦参考書

授業の中で適宜紹介する。

9 準備学習に必要な時間及び具体的な学修内容

授業1コマにつき、事前学習・事後学習として計180分程度必要である。

老年看護学概論、老年看護学方法論Ⅰ、疾病治療論等の教科書、講義資料などをもとに、事例の看護過程を展開するために必要な知識は、各自が事前・事後の学修で準備する。また、グループワークの過程でさらに疑問をもったことについては、図書館等も活用して調べていく。

介護保険施設および多職種に関する内容は、教科書、図書館の医療福祉総合ガイドブック（最新版）、厚生労働省のホームページなどを活用し自己学習を進めること。

10 課題（試験やレポート等）に関するフィードバック

課題内容については、講義の中でコメントする。
最終授業で科目全体に対するフィードバックを行う。

11 履修上の注意事項

グループワークで取り組む課題はグループの成果（関連図、プレゼンテーション）として評価対象となる。個人の課題（疾患の事前学習、施設に関する学習、情報整理、アセスメント）がグループ課題を進めるための必須内容となっているので、準備学習をしっかり行い授業に参加すること。また、グループ学習は各自の学習内容をもとに積極的にメンバーと意見交換を行い、学修を深めていく態度で臨むこと。

12 オフィスアワー等

質問は授業中・授業終了後に受けつける。
上記以外にも随時受け付けるが、対応できない場合もあるので、事前にメール連絡すること。

平松 : hiramatu@kanazawa-med.ac.jp

橋本 : hashimo@kanazawa-med.ac.jp

直井 : c-naoi@kanazawa-med.ac.jp

岩本 : otoitu@kanazawa-med.ac.jp

第3学年

老年看護学方法論Ⅱ

学期	回数	開講日	時限	区分	講義・実習内容	レポート、小テスト等	講座・科目群名	教員名
前	1	4月09日（水）	3	講義	老年看護過程の特徴、高齢者の生活する場の特徴と多職種役割、事例紹介		老年看護学	橋本准教授
前	2	4月09日（水）	4	演習	老年看護過程の展開（療養病床入院中の看護）：情報収集とアセスメント（1）	グループワーク	老年看護学	平松教授、橋本准教授、直井講師、岩本助教
前	3	4月16日（水）	3	演習	老年看護過程の展開（療養病床入院中の看護）：情報収集とアセスメント（2）	グループワーク	老年看護学	平松教授、橋本准教授、直井講師、岩本助教
前	4	4月16日（水）	4	演習	老年看護過程の展開（療養病床入院中の看護）：情報収集とアセスメント（3）	グループワーク アセスメント・関連図提出	老年看護学	平松教授、橋本准教授、直井講師、岩本助教
前	5	4月30日（水）	3	演習	老年看護過程の展開（療養病床入院中の看護）：看護問題の抽出	グループワーク	老年看護学	平松教授、橋本准教授、直井講師、岩本助教
前	6	4月30日（水）	4	演習	老年看護過程の展開（療養病床入院中の看護）：プレゼン準備	グループワーク 修正関連図提出	老年看護学	平松教授、橋本准教授、直井講師、岩本助教
前	7	5月07日（水）	3	演習	老年看護過程の展開（療養病床入院中の看護）：看護問題・看護の方向性	プレゼンテーション、討議	老年看護学	平松教授、橋本准教授、直井講師、岩本助教
前	8(0.5)	5月07日（水）	4	演習	老年看護過程の展開（療養病床入院中の看護）：まとめ	プレゼンテーション、討議 修正アセスメント提出	老年看護学	平松教授、橋本准教授、直井講師、岩本助教